

東海地震に係る地震防災対策に関する大綱（仮称）構成イメージ

．基本方針（東海地震対策の目指すもの）

．総合的な災害対応能力の向上にむけた取り組み

1．予防対策の推進

- （１）建物の耐震性の向上、不燃化・出火防止対策等
- （２）津波対策の実施（防潮堤等の整備、避難対策等）
- （３）地域の防災構造化
（交通基盤施設、ライフライン、オープンスペース、防災拠点等）
- （４）応急対策の的確な実施のための備え
（関係機関の連携、情報の共有、実践的な備え等）
- （５）地震危険性の特に高い地域の対策
（老朽木造密集市街地、崖地・軟弱地盤、高層ビル、地下街等）

2．地域等における災害対応能力の向上

- （１）住民一人ひとりの震災対策
- （２）自主防災組織等地域の防災組織の活性化
- （３）防災ボランティアとの連携の促進
- （４）企業の災害対応能力の向上
- （５）災害時要援護者等に対する配慮
- （６）警戒宣言等に関する正しい知識の普及
- （７）防災意識の高揚等

．警戒宣言等の的確な対応

1．観測情報等の情報に基づく対応

- （１）観測情報等の情報の確度と取るべき対応についての基本的考え方
- （２）観測情報等の適切な広報
- （３）社会的混乱の防止等のための対策
- （４）地震防災応急対策を円滑に行うための準備行動

2．警戒宣言時の地震防災応急対策の円滑な実施

- (1) 警戒宣言時における各分野別の対応の基本的方針
- (2) 警戒宣言時の広報活動等情報提供のあり方
- (3) 円滑な地震防災応急対策の実施
- (4) 強化地域外におけるあるべき対応

．発災時の効果的な応急対策等

1．発災時の広域応急対策の効果的な実施

- (1) 広域的防災力の向上
- (2) 情報・広報活動
- (3) 緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送活動
- (4) 救助・救急・医療活動及び消火活動
- (5) 食料・飲料水及び生活必需品の調達、供給等に関する活動
- (6) 応急収容活動、帰宅困難者対策
- (7) ライフライン施設の応急対策活動
- (8) 保健衛生、防疫、遺体の処理等（瓦礫処理を含む）に関する活動
- (9) 二次災害の防止活動
- (10) ボランティア及び海外からの支援の受入れ

2．経済への影響を最小に押さえるための計画的な復旧・復興

- (1) 早期復興のための基本的方針
- (2) 企業のライフラインの早期確保のための対策

．対策の効果的推進

1．情報と目標の共有

2．幅広い連携による震災対策の推進

3．地震、地震防災に関する調査研究の推進と防災対策への活用

4．実践的な防災訓練の実施